

7

万本のアジサイが咲き誇る 三ヶ根山あじさいフェスティバル

6月15日・16日の両日、三ヶ根山スカイライン山頂駐車場で三ヶ根山あじさいフェスティバルが開催されました。



色とりどりのアジサイが咲き誇る会場では、豪華賞品が当たる大抽選会や地元名産品の展示即売会、子ども向けのスーパーボールすくい、木製あじさいストラップ作りなどが行われました。また、アジサイの苗木とアサリ汁の無料配布では大勢の人が列をつくり、配布開始後すぐに終了するほどの盛況ぶりでした。そのほか和太鼓やバンド演奏なども行われ、訪れた人たちはアジサイの色彩とともに楽器の音色も楽しんでいました。



吉

良出身の戦国武将・松井忠次とその一族 および旧法応寺墓所発掘調査の概要

6月22日、岩瀬文庫地階で岩瀬文庫特別講座が開催されました。はじめに市学芸員が、松井忠次(松平康親)の墓や顕彰碑などが所在した



旧法応寺墓所発掘調査について概要を報告。その後、小林輝久彦氏が吉良出身の戦国武将・松井忠次について講演を行いました。徳川家康に従い、数々の戦功を挙げた忠次の活躍をはじめ、松井氏の由緒からその子孫の繁栄までを詳しく解説。会場からあふれるほど集まった聴講者は、熱心に耳を傾けていました。



ザ

リガニみ〜つけた！ 子ども大学特別講座「自然観察」

6月23日、いきものふれあいの里で子ども大学特別講座「自然観察」が行われました。一色町公民館講座の中で実施されるこの「自然観察」の講座には、



小学生10人が家族とともに参加。普段あまり体験することのできない大自然の中で講師の話に熱心に聞き、里の動植物や野鳥の観察を行いました。特に自然の中で気を付けなければならない動植物などの話には、子どもたちは興味深そうに耳を傾けていました。野外で採集した葉っぱを使った葉脈の標本・しおり作りでは、講師の指導や家族の助けを受けて、みんな楽しみながら貴重な体験をしていました。



6/15 西尾寄席

文化会館小ホールで行われました。出演は5人組の「海濱隊」で、落語や講談、江戸曲独楽などを披露。会場は常に笑いの渦に包まれていました。



6/22-29 創業支援セミナー



西尾商工会議所で開催。各講師が創業するためのポイントや創業の成功体験などを講義され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

6/30 市制60周年記念 ローズバレエコンサート

文化会館大ホールで開催。バレエコンサート、白鳥の湖が披露され、しなやかな演技と感情豊かな表現で、来場者を魅していました。



7/7 水防団と消防団の連携で水防訓練



上町地内の矢作川左岸の河川敷で水防関係者約400人が参加して水防訓練が行われました。市や消防機関、各種団体が相互の連携を深め、水防体制の強化に努めました。

今月の表紙

幡豆小学校の5年生が描いた田んぼアート・幡豆の民話「御堂のだいじゃ」です。鳥羽の火祭りで有名な鳥羽神明社のすぐ東の田んぼにあり、8月上旬までが見ごろとなっています。隣には「源平咲き分けの橋」も描かれていますので、ぜひ現地でご覧になってください。

編集 雑記

8月10日(土)、県内の消防団がその消防技術を競う愛知県消防操法大会が坂田球場(一色町)で行われます。これまで西尾市や旧幡豆郡でも開催されたことがなく、初めて西尾市で開催されることになりました。私も消防団員としてポンプ車操法の経験があり、地元で県大会が開催されると聞き、昔を思い出し熱く込み上げてくるものを感じています。消防団員はこの日に向けて想像をはるかに超える訓練で鍛え上げられてきました。ぜひ、皆さんもその勇姿をご覧ください。(新)



流チームの若手選手が集結！ 2013V・サマーリーグ女子大会

7月5日～7日、2013V・サマーリーグ女子大会1次リーグ東部大会が、市制60周年を記念して総合体育館で行われました。

市長と市バレーボール協会会長による始球式により試合開始。地元のデンソーエアリービーズをはじめとするVリーグ女子8チームによる熱戦が3日間にわたり繰り広げられました。



選手たちが繰り出すサーブやスパイク、ブロックなどの一球一球に、全国から集まった熱心な各チームのファンから大きな声援が送られていました。



の訪れを告げる風物詩 平原の滝開き



7月7日、平原の滝(平原町)で、滝開きが行われました。

夏の訪れを告げるには十分過ぎるほどの猛暑日の中、お払いを受けた16人の厄男が滝から流れ落ちる清水に打たれ、無病息災を願いました。平原の滝は別名「薬師の滝」とも呼ばれ、この滝の水を浴びればどんな病も治るといわれています。滝開きのあとに、子どもたちが涼を求めて服を着たまま滝に打たれたり、水遊びをしたりして、来場者やアマチュアカメラマンを楽しませていました。

